

臨床研究に関する情報公開文書

「高度近視性層状黄斑円孔における網膜上増殖に伴う後部硝子体膜のブリリアントブルーG 染色性の変化に関する検討」についてご協力のお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。

【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するご質問や調査の対象となることを希望されない場合は、下記問い合わせの研究責任者までお申し出ください。

1. 研究の対象

2023年1月1日から2026年3月31日までに倉敷成人病センターと岡山大学病院において強度近視に伴う層状黄斑円孔における硝子体切除術を行った方20名が対象となります。

2. 研究目的・方法

黄斑の表面には、とても薄い膜があります。

強い近視のある方では、この膜や硝子体（目の中のゼリー状の組織）が網膜を引っ張ることで、「層状黄斑円孔」という黄斑の病気が進行することがあります。

手術では、この引っ張りの原因となる薄い膜を安全にはがす必要がありますが、膜は透明で非常に見えにくいので、「ブリリアントブルーG（BBG）」という青い色素で染めて見やすくしています。

今回の研究では、強い近視がある患者さんでは、通常は染まりにくい硝子体の膜が青く染まることもあり、膜の性質が変化している可能性があることを調べています。

これにより「どの部分が網膜を引っ張っているか」「どこまで膜を取り除くべきか」

を手術中により正確に判断でき、安全で効果的な治療につながる可能性があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、術中動画、術中・術後の合併症の発症状況、治療歴、術後経過

4. 外部への試料・情報の提供

研究組織以外で試料や情報を提供することはありません。

5. 研究組織

倉敷成人病センター

住所：岡山県倉敷市白楽町250

電話番号：086-422-2111 FAX番号：086-422-4150

岡山大学病院 眼科

住所：岡山県岡山市鹿田町2-5-1

電話番号：086-223-7151

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者：

倉敷成人病センター アイセンター 岡野内 俊雄

住所：岡山県倉敷市白楽町250

電話番号：086-422-2111（代表、平日9時から17時）/FAX番号：086-422-4150